

返還史料

沖繩

独立臼砲第一連隊
連隊正史

防衛研究所戦史室



0855-37

郵隊歴史
378

8 9 170 1 2 3 4 5 6 7 8 9 180 1 2 3 4 5 6 7 8 9 190 1 2 3 4 5 6 7 8 9

昭 和 十 九 年 度	昭 和 十 八 年 度	昭 和 十 七 年 度	昭 和 十 六 年 度	昭 和 十 五 年 度	昭 和 十 四 年 度	昭 和 十 三 年 度	昭 和 十 二 年 度	昭 和 十 一 年 度	昭 和 十 年 度	昭 和 九 年 度	昭 和 八 年 度	昭 和 七 年 度	昭 和 六 年 度	昭 和 五 年 度	昭 和 四 年 度	昭 和 三 年 度	昭 和 二 年 度	昭 和 一 年 度
陸 軍	陸 軍	陸 軍	陸 軍	陸 軍	陸 軍	陸 軍	陸 軍	陸 軍	陸 軍	陸 軍	陸 軍	陸 軍	陸 軍	陸 軍	陸 軍	陸 軍	陸 軍	陸 軍

陸 軍

昭 和 十 九 年 度

一 月 二 七 日	自 二 十 七 日 至 二 十 九 日 間 冬 季 演 習 一 行 軍 射 撃 等 ヲ 含 ム コ ト 實 施 ス
二 月 五 日	昭 和 十 八 年 徵 集 現 役 兵 三 四 九 名 入 營 爲 門 司 ニ 集 合 ス
二 月 十 一 日	初 年 兵 着 隊 翌 十 二 日 入 隊 式 ヲ 舉 行 ス
二 月 十 五 日	自 十 三 日 至 十 九 日 間 聯 隊 長 第 二 部 隊 冬 季 演 習
三 月 二 十 七 日	西 軍 審 判 官 ト シ テ 出 場 ス
三 月 二 十 七 日	第 三 軍 司 令 官 陸 軍 中 將 根 本 博
四 月 二 十 六 日	當 隊 ヲ 初 度 巡 視 セ ラ ル
四 月 二 十 七 日	二 十 六 日 二 十 七 日 昭 和 十 九 年 度 計 畫 ニ 基 キ 動 員 演 習 ヲ 實 施 ス
五 月 三 日	三 時 三 十 分 第 四 中 隊 車 廠 内 代 燃 自 動 貨 車 ヨ リ 發 火 自 動 貨 車 五 輛 及 車 廠 一 棟 ヲ 燃 失 ス

終り (二) まで

五月十八日	豫テ造營中ナリシ部隊完勝神社完成ス 依テ本日三時ヨリ鎮座祭ヲ同九時ヨリ臨時祭 ヲ舉行ス
六月二十六日	歩兵第十九聯隊殘置人員ヲ以テ編成セラレシ 穆稜歩兵教育隊ヲ當隊ノ指揮ニ入ラシメラレ 聯隊長入部中佐其教育訓練ヲ命ゼラル
七月二十六日	穆稜歩兵教育隊ヲ第三軍司令官、隸下ニ復歸 セシム
七月二十七日	二作命甲第二五三號ニ據リ第三軍、編組ヨリ 脱シ第三十二軍、戰鬪序列ニ編入セシメラル 編成ニ着手ス
八月四日	編成擔任官 陸軍中佐 入部 善康 編成人員表 附表 第一、如シ 編成完結

東京小隊誌

陸軍

八月七日	第三軍命令ニ依リ部隊ハ殘置人員兵器資材 ヲ以テ穆稜砲兵教育隊ヲ編成 陸軍大尉今井七五三勝教育隊長トナリ本部 ニテ中隊ヲ編成シ部隊出發ノ時ヲ以テ第三 軍司令官、直轄トナリ教育訓練ニ任ゼシメラル
八月十一日	出陣部隊ハ。本部前廣場ニ集合部隊長 軍裝検査ヲ行ヒ引續キ完勝神社前ニ於テ 出陣式ヲ舉行シ宮城ヲ遙拝シテ一死奉公ノ 決意ヲ固ム 安藤大尉以下四名大壯子川圖們經由 川合中尉以下 五名哈爾濱安東經由 夫々釜山鎮ニ向ヒ先發ス 八月 十二日 久保大尉以下五名圖們經由釜山鎮ニ向ヒ先發ス 聯隊長第三軍司令部ニ到リ軍司令官ヨリ別紙

八月 十四日	訓示ヲ受ノ 一七二五部隊ハ列車輸送ニ依リ釜山鎮ニ向ヒ 駐屯地穆稜ヲ出發ス
八月 十九日	〇三四釜山到着 公立第二商業學校ニ宿營ス
八月 二十七日	第五中隊ヲ主力トスル 結方大尉以下一〇九名 江田島丸ニ乘船釜山港ヲ出帆目的地ニ向フ
九月 二日	本部第一中隊主力一〇名 大徳丸ニ材料廠第一中隊 及第四中隊並本部ノ一部九名 那加川丸ニ乘船 釜山港ヲ出帆目的地ニ向フ
九月 十一日	第四中隊主力ハ久保大尉指揮シ後發トシテ釜山 ニ待機ス 本部第一中隊 第五中隊 材料廠 沖繩縣那霸港 着 第五砲兵司令官ノ指揮ニ入り沖繩本島防衛戦闘 ヲ準備ス

陸軍

九月 十四日	當部隊通稱號ヲ爾今球第三六六部隊ト定イラル
九月 十七日	本部材料廠 第四中隊 段列一ヶ小隊 本日ヨリ中頭郡 浦添村牧港ニ第一中隊ハ浦添村内間ニ 第五中隊ハ 島尻郡豊見城村平良ニ夫々展開準備態勢ノ配置 ニ於テ宿營ス
九月 十八日	獨立工兵第六六大隊ノ一ヶ小隊（林少尉以下四九名） 本日ヨリ部隊ニ協力セシメラル（牧港ニ宿營）
九月 二十八日	第五中隊 本日ヨリ豊見城村宇榮田及同村座安ニ宿營 移轉ス
十月 十日	一。一。南西空襲 〇六五。北飛行場上空敵機ノ來襲ヲ見ル 直チニ重機一ヲ主體トシ小銃部隊ヲ射撃配置ニ就 カシム 〇九。近ハ當宿營地上空低空飛翔ノ敵機來ラザリシモ

（二）

十月 十五日	陸軍二等兵平良良真以下一七九名現役兵(現役志願兵)トシテ入隊ス
十月 十六日	久保大尉ノ指揮スル第四中隊主力全員無事那覇ニ入港上陸本隊ニ合シ牧港ニ宿營ス
十月 十五日	尚炊事場左手ニ發被彈セルモ盲爆ノ爲損害ナシ
十月 十五日	右爆彈破片ニテ隣宿營地(牧港)ニ在リシ第四中隊兵一重傷ヲ負フ
十月 十五日	空ニテ爆彈一ニ發ヲ投下ス
十月 十五日	一四〇〇頃那覇市方面ヨリ飛來セシ三機當宿營地上
十月 十五日	無事歸隊ス
十月 十五日	副官第五砲兵司令部ニ連絡ノ爲與儀廠舎ヘ赴キ何レモ
十月 十五日	部隊長第一中隊ノ狀況視察ノ爲一〇〇〇内間ヘ同時
十月 十五日	シモ我ニ損害ナシ
十月 十五日	二〇〇〇頃ヨリ頻リニ低空飛翔シ來リ陣地附近ヲ掃射セ

東京小津橋

陸軍

十月 十二日	第四中隊本日ヨリ浦添村伊祖ニ宿營移轉ス
十月 十二日	本年度内ニ於ケル准士官以上ノ異動表及職員表
十月 十二日	附表第二ノ如シ

第五四七部隊將兵ニ與フル訓示

昭和十九年八月十二日
第一一部隊

訓示

今般第五四七部隊ヲ他ニ轉用セラル、ニ方リ
訓示ス

第五四七部隊ハ昭和十五年八月以來第一一部隊
隷下ニ在リテ創設年尚淺キ部隊ノ團結ヲ固成シ
其ノ獨特ノ教育訓練・作戰準備、完整ニ有ユル
創意ヲ累ネ多大ノ業績ヲ顯ハセリ
本職ハ諸士ノ此間ニ於ケル奮勵努力ニ對シ深ク
其勞ヲ多トス

今ヤ大東亞ノ戦局頓ニ激甚ヲ加フル、秋北邊ニ機
到ルニ先テ親愛ナル諸士ヲ共ニ練成スシカリシ東
滿ノ地ヨリ送ラントスルハ惜別ノ情洵ニ切ナルモノアリ
然レドモ諸士ノ將ニ赴カントスル處ハ彼我攻防ノ要域
ニシテ新來ノ精銳ニ期待スル所多大ナルベキヲ思ヘハ

眞ニ慶祝ノ至リニ堪ヘヌ
 新戦場ニ於ケル諸士ノ戦績如何ハ直テニ皇軍威武
 皇國ノ隆替ニ懸ル所以シ銘旰シ多年練成ノ戦力
 シ發揮シ決死奮戦以テ任務ノ完遂ヲ期スヘシ
 茲ニ榮アル出陣ニ方リ衷心ヨリ部隊將兵積年ノ
 勞ヲ多トスルト共ニ切ニ新任務ニ對スル諸士ノ自重
 精勵ト武運ノ隆昌トシ祈ル

昭和十九年八月十二日

第二部隊長 根本 博

附表第一

編成人員表

被配屬 部		隊	
部	隊	部	隊
兵科尉官	計尉官	兵科尉官	計尉官
軍醫尉官	計尉官	軍醫尉官	計尉官
兵長	一	兵長	一
兵長	一	兵長	一
兵長	一		
		計	

(11) 井

附表第一

編成人員表

考	備	獨立砲隊第一聯隊				部隊	被配部隊	獨立砲隊
		廠料材	隊中五第	隊中四第	隊中一第			
						兵科尉官 主計尉官 軍醫尉官 兵科下士官 経技下士官 主計下士官 衛生下士官 一	聯隊本部	
					尉官 准士官 下士官 兵 衛生兵 二	兵長 上 一 二 三	第一中隊	
				尉官 准士官 下士官 兵 衛生兵 二	兵長 上 一 二 三	第四中隊		
			尉官 准士官 下士官 兵 衛生兵 二	兵長 上 一 二 三	第五中隊			
		尉官 准士官 下士官 兵 衛生兵 三				材料廠		
						計		
		四	一	一	一	四	計	
		〇	一	一	一	六		

合計 四・二〇

一 兵科尉官ノ缺員ニ見習士官ヲ充ツ
 二 准士官ノ缺員ニ曹長上級職ヲ以テ充ツルモノトス
 三 曹長ノ缺員ニ古參軍曹ヲ充ツルモノトス
 四 兵ハ勞ノテ現役トシ不足ハ開特演ノ召集者ヲ充ツルモノトス
 五 衛生兵ニ初年次衛生兵ヲ含マシムルコトヲ得

附表第二

昭和十九年度獨立臼砲第一聯隊將校准士官異動表 十月三十一日調

轉入前		轉入後	
轉入月日	職名	新職	官名
四月一日	第三軍司令部附	聯隊附	少軍醫 高木良夫
八月二十七日	臨時獨立臼砲大隊附(少尉候補者)	同	准尉 今野瀨之助
十月二十日	第三十二軍司令部	同	經理部 須田信一郎
轉出之部			
轉出月日	轉出部隊職名	官名	氏名
一月二十日	陸軍航空本部附	中尉	村勝範
同	同	同	山内和夫
同	同	少尉	師田範夫
同	陸軍兵器行政本部附	中尉	長友武夫
同	船舶司令部附	同	小見忠夫
四月七日	第二獨立工務大隊附	少尉	加藤義喜
六月一日	第三百三十一飛行場大隊附	同	吉山重義
六月十五日	南方燃料廠附	同	池田榮作
六月三十日	關東軍情報部附	同	梶河澄男
七月十日	第四百四十四飛行場大隊附	同	丸岡好雄
八月十四日	第三軍機務教育隊長	大尉	今井七五三勝
同	第三軍機務砲兵教育隊附	中尉	水谷良正
同	同	少尉	雨宮潔
同	同	准尉	合六賢次
同	同	同	萩義夫
同	同	准主計	井上一代
同	同	准衛生	伊藤重吉
任官之部			
任官月日	任官要	補職	官名
九月一日	任陸軍准尉	聯隊附	曹長 中村真隆
同	同	同	竹田松平
同	同	同	伊藤格夫
十月一日	同	同	三澤敬吉

昭和十九年度獨立臼砲第一聯隊將校准士官異動表 十月三十一日調

附表第二屬表

獨立臼砲第一聯隊將校進士官職員表

十二月三十日調

考 備	隊 中				部		本		隊	
	廠 長	中 隊 長	第 五 中 隊	第 四 中 隊	第 一 中 隊	副 官	長	中 佐	職 階	氏 名
廠 長	大 尉	中 隊 長	大 尉	中 隊 長	大 尉	副 官	大 尉	月 岡	源 受	少 六
安 藤	清 一	特 三	同	同	同	同	同	同	同	同
中 尉	少 尉	中 尉	大 尉	中 尉	中 尉	中 尉	少 尉	少 尉	中 尉	大 尉
門 間	清 明	桂 井	安 永	大 島	八 木	松 本	仙 波	今 野	須 田	須 田
昭 五 幹	同	昭 五 幹	昭 五 幹	昭 五 幹	昭 五 幹	昭 五 幹	昭 五 幹	昭 五 幹	昭 五 幹	昭 五 幹
准 尉	大 塚	伊 藤	鷓 飼	菅 原	瀨 野	竹 田	松 平	三 澤	敬 吉	上 山
一	精 一	一	一	正 夫	繁 雄	森 夫	一	一	一	正 比 古
二	一	一	七	二	七	一	八	二	六	一

終り (二) (まぶ)

(END)

楳 国 際 マ イ ク ロ 写 真 工 業 社

複 写 係

(K)